

保育園がつくる子育てサブスクリプションサービス「このトイ」

2021年10月20日

ツイート

いいね! 0

企業主導型保育園このはな保育園を運営するオフィス桐生（三重県鈴鹿市）は、2021年10月、月齢に合わせたおもちゃを届ける子育てサブスクリプションサービス「このトイ」を家庭向けにリリースしました。

おもちゃは保育園監修のもと、「0～6か月」「6～8か月」「8～10か月」「10～12か月」に分類され、ハイハイを促進するおもちゃや手先を自然と使うおもちゃなど、子どもの成長をサポートするのに最適なおもちゃを厳選しています。

さらに、おもちゃと一緒に楽しめるわらべ歌や絵本（返送不要）、専門家による子育てコラムもワンパッケージで提供。子ども目線と親目線を取り入れた、子育て支援サービスです。

モニターに参加した保護者からは、「木製で質の高いおもちゃが多く、安心して遊ばせられる」「子どももほぼ毎日おもちゃで遊んでいる」と満足の声も。企画した同園の日下翔平さんは、「保育園で行うようなことが家庭でもできたら」と想いを教えてくれました。

このトイは月額6500円（税抜）。届いたおもちゃは2か月間利用でき、返送後次のおもちゃが届きます（送料不要）。紛失等を除き原則弁償不要。1～2歳対象のプランも近日公開予定。



遊び心をくすぐるコンテナ梱包

「このトイ」公式Webサイト

<https://office-kiryu.com/konotoy.php>

執筆者



服部由実

取材・執筆を担当。保育士経験のあるスタッフと相談しながら“活用しやすいITツール”を発信しています。

パステルIT新聞 掲載情報

【発行号】2021年11月号（通巻152号）

【発行日】2021年（令和3年）10月20日水曜日

【掲載面】2面



情報
配信中!



facebook
制作秘話
公開中!

おすすめ関連記事

企業の強み活かす園経営「このはな保育園」

余剰人員を抱え ゆとりある保育実践

このはな保育園のある三重県鈴鹿市は待機児童が0人である一方で、エリアによっては子どもの数に対して園が少なく、近隣の園に預けるのが困難という課題を抱えていました。しかし地方の場合、財政難の中で園をつく...

